

スペース・ノア月刊通信

「おりのぶ」

2010年4月1日発行 vol. 32 (一部100円)



新聞紙で町を作ろう(芸術) photo / ©2009SICA

スペース・ノアは、平井雷太さんが開発し、約30年間全国の私塾、公立小中学校、その他各種学校、教育関連施設に導入されてきた「らくだプリント」によって学ぶ場です。

サムエル国際キリスト教学園に導入してから8年目を迎え、学習の基礎力になっています。

幼児から高齢者の方まで、出来るようになりたいという誰にでもある思いに寄りそって見守りながら、自分から学ぶことの楽しさを発見できる場所にしたいと思っています。(西村敬憲)

「自分で歩こうよ！」

サムエル国際キリスト教学園 (SICA) 校長

西大寺キリスト教会牧師 西村敬憲

「先生やってきたよ。」と、春休み分のらくだプリントを持ってきた A 君は、4年生。9+5のような「足す5」のプリント。この一枚をクリアするまで30枚くらい繰り返しての快挙にうれしそう。ゆっくり3年間かけて「足す1」から10枚目を超えたわけです。

もうすぐ1年生になる B さんは、1から60までを書く幼児プリント。8とか9が書けるまでずいぶん繰り返しました。その間にほかの数字もしっかりと力の入った字が書けてきました。

これから2年生になる C 君は、 $658 \div 9$ のような筆算（4年生相当）と奮闘中。出来なくて家では、泣けてきたりしても、何枚も繰り返して前進あるのみ。

同じ学年の D さんは、帯分数の計算（5年生の発展学習）や約分（6年生相当）。習ったことのない分数の意味がわからなくて困っていました。でもプリントの裏の答えを見ながら何枚もやっているうちに、いつの間にか出来るようになっていました。

中学3年生の E 君は、連立方程式（中学2年）。ずいぶん繰り返してのクリアにちょっと嬉しそう。「やり方は習ったんだけどな」と言うので、「習うこととできることは違うからね。これだけ繰り返し練習をして、出来るようになる」と受験には力になるよ。

主婦の F さんは、三角関数（高校数学プリント）。普通の高校の演習書にもなかなか出てこない、コタンジェ

「習っている」と、出来るようになることとは違うからね。」

ントなども容赦なく登場。中学プリントまでは、すらすらとでしたが、今は何枚もやって、やっと出来る、そんな楽しさを感じているかも。

「自分で歩いた分だけ進める」。あるときラジオで聞いてから、わたしの好きな言葉になりました。でも、やっぱり一人だけでは歩けないものです。そのために寄り添うヒントがこのプリントには、いっぱいあるなあと、7年間みんなと一緒に、学びながら感じているところです。



「自分で歩いた分だけ進めるものだよ。」

School of Lock (Tokyo FM) で聞いた気がする言葉



エステル・フィーメール・ヴォイス 募集中

☆練習 木曜日12:30~13:30 礼拝堂

☆指導 西村敬憲 小山紀子(二期会)

J-Pop から本格的な台唱曲までだれでも楽しく歌えて気分すっきり。

サムエル国際キリスト教学園(SICA)らくだ学習部門

スペース・ニア

- 教室日時 毎週火曜日・木曜日 16:00~20:00
原則週1回ですが、何回来ても会費は同じです
- 教科 算数・数学 国語(漢字) 英語
- 入会金 10,000円(一家族)
- 月会費 10,000円(何教科でも同じです)
7,000円(幼児)
*家族で二人目からは、7,000円
- 学習コーディネーター 西村敬憲
アシスタントコーディネーター 原みはる
- 対象 幼児から何歳の方でもOK
- 申し込み 随時(まずは下記にお問い合わせ下さい)
いつでもプリントの体験ができます。
- 電話 086-943-7552 西大寺キリスト教会
- 住所 岡山市東区西大寺中野543-2
- E-mail keith_tijm@yahoo.co.jp
- HP <http://www.samuel-sica.com/>
- らくだメソッドHP <http://www.rakuda-method.com/>
(平井雷太さんの著作やらくだプリントの情報がいっぱいです。)

